



星に願いを！そして、かなえる努力を 校長 若林 富男

7月7日は七夕。授業参観や保護者会の日でしたので、当日の七夕活動はできませんでした。9日の朝、七夕集会をしました。寸劇を組み込んだ七夕の話やクイズを楽しみました。

古来から、七夕の願いごとには、次のようなものがあります。織姫は機を織る（布をつくる）のが器用で上手。それにあやかって手習いがうまくなりますように。字が上手くなりますようにと願いごとをしました。彦星は牛飼い。生き物の世話がきちんとできますように。よく働く人になれますようにと願いごとをしました。

学童室の中にも笹竹を用意し、「願い」の短冊と笹飾りを、たくさん結びつけました。短冊には「家族みんなが元気でいられますように」「ケーキさんになれますように」「ピアノのコンクールにうかりますように」「毎日楽しくすごせますように」などと書いてありました。



さて、そこから先のことが大事です。短冊に「願いごと」を書いて、天の神様に手を合わせてお願いしただけでは、願いはかないません。「願いごと」の上達や夢の実現を目指して、今できることを、自分で考えて実行する「努力」を重ねることが何より大事なのです。「だから、〇〇します」の添え書きがほしいですね。

◆サマースクール学童参加者の持ち物（追加）◆

7月9日のお知らせで、お伝えしたとおり、持ち物は筆記用具、テキストなどの自学習に必要な物です。そこに、「自由帳」と「赤白帽子」（外遊びや体育館遊びで使用）を追加してください。なお、終日利用の場合には、通常より大きめの水筒をお持たせください。お弁当には、必ず保冷剤を添えてお持たせください。サマースクールの期間中、軽食は無しとします。

◆最近の学童室から◆

暑い日が続きますが、外遊びの時間には元気に校庭を走り回る児童の姿が見られます。（今週は自粛）学年を越えて遊べるのは学童ならではかもしれません。最近ではサッカー、鉄棒、ボール遊びを中心に遊んでいます。7月のある日には、5年生の男の子が1年生にやさしくサッカーボールの蹴り方や、ルールを教えている姿が印象的でした。いよいよ夏休みです。サマースクール中の外遊びは、原則体育館になります。水分補給をしながら、暑さに負けず楽しんでほしいと思います。

さて、電車の通学定期が期限切れになっていた方はいませんか。時折、改札口まで送り届ける学童指導員さんに帰りの交通費を立て替えていただくことがあります。そのままにしていることはございませんか。通学定期のチェック更新は、保護者の方が、責任を持って行ってください。（嶋田）